

令和7年12月1日

対馬市議会議長 春 田 新 一 様

議会広報編集特別委員会

委員長 島 居 真 吾

委員会調査報告書

会議規則第106条の規定により、委員派遣を要求し承認されていましたが本委員会の調査について、その概要を同規則第110条の規定により報告します。

<調査概要>

1. 期 日 令和7年10月29日（水）～31日（金）
2. 場 所 (1) 糸島市議会（福岡県糸島市）
(2) 御船町議会（熊本県上益城郡御船町）
(3) 久留米市議会（福岡県久留米市）
3. 調査事項 **【議会広報による情報発信について】**
～議会だよりの企画・編集について～
4. 出席者 島居委員長、吉野副委員長、針谷委員、諸松委員、
東 委員、脇本委員
5. 説明者
(1) 糸島市議会 広報委員会
委員長 長田 秀樹 議員 副委員長 中尾 浩昭 議員
委 員 高橋 徹郎 議員 委 員 木下 勇二 議員
事務局 政所 香菜子 書記

(2) 御船町議会 森田 優二 議長

議会広報編集特別委員会

委員長 増田 安至 議員 副委員長 作田 豊明 議員
委員 田上 英司 議員 委員 岩永 宏介 議員
委員 中城 峯雄 議員 委員 清水 聖 議員
事務局 安田 哲也 局長 事務局 民長 美由紀 主査

(3) 久留米市議会 議会広報委員会

委員長職務代理者 生野 薫 議員 委員 堀田 洸太郎 議員
委員 長野 哲 議員 委員 藤林 詠子 議員
事務局 平田 芽衣 主任主事

<調査内容>

(1) 糸島市議会

[発行回数] 年4回

[規格・印刷] タブロイド判、フルカラー8ページ

[配布対象] 市の広報紙と同時に全戸配布

[委託内容] 公募型プロポーザル（市広報紙と同時実施）

編集・校正・印刷（紙面のデザイン、イラスト作成、
原稿校閲等）

委託費用：1回あたり約60万円

○広報委員会は特別委員会ではなく、各常任委員会から2名ずつ選出した6名の委員で構成され、「協議等の場」と位置づけられている。

○記事ごとに担当を決め、担当委員が内容や記事を作成しており、写真やイラストを多めに、見やすい紙面づくりを心がけられている。一般質問記事については、質問議員が原稿や写真を準備・作成し、「問」を簡潔に「答」を詳しく掲載することを心がけられている。また、過去に行った一般質問について、その後どのような対応・政策が取られているかの内容原稿を執行部へ作成依頼

し、「その後」という追跡記事を掲載されている。

- 市民や団体との意見交換会等、市民の声を「広く」「聴く」取組等を担当している広聴委員会が主催となり、高校生との意見交換会を実施した記事を掲載されている。
- 市民アンケートで、若年層の読者が特に少ない結果が明らかになったことから、若年層を意識し、コスト削減も考慮して、2年前から紙面サイズをタブロイド判に変更されている。
- 閲読率が特に低い30代・40代をターゲットに設定し、議会に関心がない人や、議会広報を読んだことがない人に読んでもらえるように、誰にでもわかりやすい紙面作成を心がけられている。特に、一文を短文にし、見出しで要旨を伝えること、市民生活に直結する内容を掲載すること、また手に取ってもらうために、市民を惹きつける表紙や記事を掲載すること等、紙面改善に努められている。

(2) 御船町議会

[発行回数] 毎月（通年議会になったことに合わせて、平成22年から毎月発行。それ以前は年4回）

[規格・印刷] A4判縦型（左綴じ）、フルカラー（表紙・裏表紙）
本文2色刷り

[配布対象] 町内全世帯、小中学校、保育園、社会福祉協議会等

[委託内容] 印刷等業務受託事業者選定公募型プロポーザル

※随意契約

[予算(R7)] 印刷製本費：2,994,720円

○第17回熊本県町村議会議長会広報コンクールにおいて「入選」されている。

○議会広報の発行日には、町公式LINEを活用し、町民に周知をされている。

○議会広報は毎月発行されており、毎月の議会活動、地区やグループ代表者等の町民にインタビューした記事や、学校紹介等の特集

記事を掲載されている。委員が輪番制で取材し、記事の作成を担当されている。身近な人が記事になっていると、見てもらいやすい傾向にあるため、特集記事に工夫をされている。

○必ず1ページには、写真かイラストを入れるよう心がけられている。

○「議会モニター」「議会アドバイザー」を設置し、定例会の傍聴、議会アドバイザー研修、各種議会活動への意見提言や助言等の取り組みをされている。

(3) 久留米市議会

[発行回数] 年4回

[規格・印刷] A4判縦型（左綴じ）、フルカラー12ページ

発行部数：約110,000部

[配布対象] 市内全世帯、公共施設、市立高校等

[委託内容] 公募型プロポーザル

企画編集業務（表紙の撮影、特集・漫画の作成、全体レイアウト等）

[予算(R7)] 企画編集業務委託料：3,080千円

印刷費（単価契約）：5,598千円

送達業務委託料：2,575千円

編集用PC・ソフト使用料：246千円

音訳点訳ボランティア謝金：124千円

○中核市議会議長会議会報コンクールで「最優秀賞」を受賞されている。

○令和2年度に紙面を全面リニューアルし、表紙の撮影、特集・漫画の作成、全体のレイアウト等、企画編集業務を民間事業者に委託し、民間事業者の持つノウハウや技術を最大限に活用されている。

○「市議会を分かりやすく伝える」を編集コンセプトに、文字を減らし、雑誌のようなデザインで、読みやすい平易な文章を心がけ

られている。

○表紙には「市民」や「久留米の旬」を採用している。議員が市内の高校生を取材し、「なあぜ なあぜ 学生さん」というタイトルで、意見交換の特集記事を掲載されている。また、市議会コラム漫画「市議会議員のお仕事って？」を掲載する等、市民が手に取り、読みたくなるような紙面づくりを工夫されている。

今回の視察研修を通して、いかに関心を持って見てもらえるか、それぞれの地域の特色を生かし、創意工夫を凝らしながら、議会広報の発行に尽力されていると感じました。

対馬市議会広報編集特別委員会としても、今回の視察研修で得た知見を生かし、議会は何をしているのかを市民にわかりやすく伝える情報発信ツールとして、「なるほど、面白い」と感じてもらえる議会だよりづくりに努めます。

以上、議会広報編集特別委員会の調査報告といたします。